

令和6年度 旭区社会福祉協議会 地域の見守り支えあい活動助成金

申請書

記入例

令和6年〇月〇日

社会福祉法人横浜市旭区社会福祉協議会会長 様

申請	ふりがな	○△さろん	ふりがな	あさひ きぼう
	団体名	○△サロン	代表者氏名	旭 希望
請	代 表 者	住所	〒241-0022 旭区鶴ヶ峰1-6-35	
		電話	045-392-1123	FAX
団 体	ふりがな	かながわ けん	電話	〇〇〇-△△△△
	連絡担当者	神奈川 健	住所	旭区鶴ヶ峰■■■-■■■

次の助成金について申請いたします。

<申請内容・金額> ※該当するものにチェックを入れてください。

- 会食会・体操・サロン等、社会的孤立予防を目的とした活動、居場所づくり
- 高齢者・障害者世帯等への戸別訪問・電話等の見守り活動
- その他()

申請金額 ￥ **30,000.-**

※申請は千円単位

添付書類 以下の書類を添付してください。

- 周知チラシまたは写真など、活動内容がわかる資料

開催予定の事業のチラシや企画案を申請書と一緒にご提出ください。

<申請内容>

事業目的	〇〇団地では一人暮らしの高齢者が増え、日中部屋の中で過ごす方が増えていきます。軽食や健康体操などを楽しみ、気軽に集まれる場(サロン活動)を集会所で開催することで、参加を通じて住民同士の交流につながり、社会的孤立を防ぐための見守りあいや支えあいにつなげていきます。		
活動の事業名	〇△サロン		
対象者	一人暮らし高齢者を中心に どなたでも	対象地区	〇〇地区、近隣住民
担い手	自治会役員を中心に、保健活動推進員、老人クラブ、ボランティア予定		
日時	毎月第2水曜日 〇時～△時	すでに始まっている事業に対して、過去にさかのぼって助成を受けることはできません。また、助成決定前に支出した経費は対象外となります。助成決定前の経費については、自主財源を充当してください。	
開催場所	〇△団地集会所		

<収支予算>

	科目	予算額(円)	説明(内訳・算出根拠)
収入	地域の見守り支えあい 活動助成金	30,000	
	〇△自治会負担	2,000	賛助会費
	参加費	6,000	@100×5名×12回(予定)
収入合計		38,000	

	科目	予算額(円)	説明(内訳・算出根拠)
支出	食材費	32,000	菓子、飲み物代
	消耗品費	5,000	割りばし、布巾、ゴミ袋他
	印刷費	1,000	周知チラシ@10×100部
支出合計		38,000	

※収入・支出の合計額は同額になります。説明欄には、内訳・算出根拠を詳しくご記入ください。